

ごあいさつ

「平成26年度南米移住者子弟研修生受入事業報告書」の発刊に当たり、ごあいさつを申し上げます。

本事業は、本市と南米移住先国との交流の架け橋となる人材を育成するため、昭和63年度より実施し、今年度の研修生を含めまして52名が研修を終了しております。



浦添市長 松本 哲治

今年度は、ペルーから比嘉 森川 マリ エリサさん、ブラジルから大城 マリコ ブルーナさんが7月から12月までの約5か月間、市内及び県内において日本語研修、文化研修及び企業訪問等の研修を受けました。

また、「ものづくり体験フェア」や「おきなわ国際協力・交流フェスティバル」に出展して南米の文化を紹介したり、市内放課後子ども教室において移民の歴史を伝えたりと、積極的に地域の人々や子どもたちと交流しました。

滞在中は、こうした研修や多くの市民、親戚との交流を通し、互いに絆を深めることができたと思います。また祖父母が築いてきた歴史、文化に触れることができたのは、お二人の人生の中で大きな財産となり、今後の活躍に大いに役立つものと確信いたします。

帰国後は、お二人にも研修の成果をいかし、自国と沖縄・浦添との交流の架け橋として、郷友会発展の中心的役割を担うことを期待いたします。

今回の研修受入に際し、お世話になりました身元保証人の比嘉 正輝様、比嘉 ニコラス様ほかご親戚の皆様、また文化研修の先生方並びに企業訪問受入先の皆様には、深く御礼を申し上げます。お陰様で今年度の受入事業も成功裏に終了できたとっております。

結びに、比嘉さん、大城さんの今後のご活躍とご多幸を祈念し、改めてご尽力頂きました関係者の皆様、紙面をお借りして厚く感謝を申し上げ、ごあいさついたします。

もくじ 目次

しちょう 市長のあいさつ	1
けいかがいよう 経過概要	3
けんしゅう 研修スケジュール	4
けんしゅうせいしやうかい 研修生紹介	5
にほんごけんしゅう 日本語研修	7
ぶんかけんしゅう 文化研修	8
きぎやうほうもん 企業訪問	12
しゅうりようしきおよ そうつかい 修了式及び送別会	14
けんがいしさつ 県外視察	18
しみん こうりゅう 市民との交流	20
けんしゅうほうこくしょ 研修報告書	23
ひが もりかわ 比嘉 森川 マリ エリサ	23
おおしろ 大城 マリコ ブルーナ	29
けんしゅうほうこく てん 研修報告パネル展	35
こうほう しんぶんけいさい きじ 広報・新聞掲載記事	36
ギャラリー	40
しりよう じっしやうりよう すいせんようしき 【資料】 実施要領・推薦様式	42
うらそえしなんべいいじゅうしゃしていけんしゅうせいうけいれじぎやうじっしやうりよう 浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領	
けんしゅうせいすいせんようしき ようしきだい ごう だい ごう 研修生推薦様式 様式第1号～第8号	
うらそえしなんべいいじゅうしゃしていけんしゅうせいうけいれじぎやうこう ふきんしきゅうようこう 浦添市南米移住者子弟研修生受入事業交付金支給要綱	
うけいれじつせき 受入実績	56

じぎょうがいよう 事業概要

1 内 容

浦添市南米移住者子弟研修生受入事業は、昭和63年度より実施し、浦添市出身の南米移住者子弟の中から優秀な人材を選抜し、県内において日本語研修、文化研修及び企業訪問を実施します。研修を通して、日本の文化や経済への理解を深め、移住先国の発展や浦添市と移住先国との友好親善に貢献できる人材を育成することを目的としています。

研修生は、5か月間の研修で日本語や沖縄・日本の文化などを学び、また、市民との交流を通して、地域の国際化に寄与します。帰国後は、研修で学んだことを移住先国に伝え、浦添市と移住先国との架け橋となることが期待されています。

2 名 称

平成26年度浦添市南米移住者子弟研修生受入事業

3 期 間

平成 26 年 7 月 16 日(水)から 12 月 12 日(金)まで

4 研 修 生 の 決 定

在ナミカ浦添市市人会(ペルー・アルゼンチン・ブラジル)から推薦のあった者のなかから、日本語能力を含む諸適正を調査したうえで研修生の受け入れを決定する。

5 人 数

2 名

6 受入決定研修生

比嘉 森川 マリ エリサ(ペルー共和国)
大城 マリコ ブルーナ(ブラジル連邦共和国)

スケジュール

つき 月	にち 日	ようび 曜日	ない 内 よう 容
7	16	水	けんしゅうせいとうちやく なりたこくさいくこう 研修生到着(成田国際空港)
	17	木	とうきょうしきつ 東京視察
	18	金	はねだくこう な はくこう けんしゅうせいらいおき 羽田空港→那覇空港 研修生来沖
	22	火	けんしゅうがいよう せつめい しやくしよけんがく がいこくじんとうろく 研修概要の説明 市役所見学 外国人登録
	23	水	しちょうひようけい の かた せつめい 市長表敬 バスの乗り方の説明
	25	金	にほんごがっこう ごぜん 日本語学校スタート(午前) ぶんかけんしゅう ごご 文化研修スタート(午後) かよう りゅうきゅうぶよう もくよう しやどう きんよう さんしん 火曜：琉球舞踊 木曜：書道 金曜：三線
8	1	金	かんげいゆうしよくかい 歓迎夕食会
	16～17	土・日	「ものづくり体験フェア in サン・シルク」出展 しゅってん
9	27	土	ぐすくまじちか いけいろうかい さんか ひろう 「城間自治会敬老会」参加・エイサー披露
11	4～7日 4～5日 6日	火～金	きぎょうほうもん 企業訪問 まえだようちえん おおしろ 前田幼稚園(大城 マリコ ブルーナ) おきなわ かぶしきがいしゃ ひが 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社(比嘉 マリ) ゆうげんがいしゃ せい か ひが 有限会社 マルキヨ製菓(比嘉 マリ)
	8～9	土・日	こくさいきやうりよく こうりゆう しゅってん 「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2014」出展
	10	月	こわんけいろうかい いみん かん 「小湾敬老会」移民に関するプレゼンテーション
	12	水	ぶんかけんしゅう かどう 文化研修 華道スタート
	17	月	みやぎしょうがっこう こ ほう か ごきょうしつ こうりゆう 宮城小学校「子ども放課後教室」交流
	21	金	うらそえしょうがっこう こ ほう か ごきょうしつ こうりゆう 浦添小学校「子ども放課後教室」交流
	28	金	うらそえしぶんかきやうかいぶんかさい い ばなさくひん しゅってん 浦添市文化協会文化祭(生け花作品の出展)
	28	金	にほんごけんしゅう ぶんかけんしゅう しゅうりよう 日本語研修・文化研修 修了
12	3	水	しゅうりようしきおよ そうべつかい 修了式及び送別会
	7	日	にほんごのうりよくしけん 日本語能力試験
	10～11	水・木	りおき かんさいしきつ おおさか きやうと 離沖 関西視察(大阪・京都)
	12	金	けんしゅうせいきこく なりたこくさいくこう 研修生帰国(成田国際空港から)

けんしゅうせいしょうかい 研修生紹介

ひ が もりかわ
比嘉 森川 マリ エリサ

ちちかた そうそふ こわんしゅっしん せい
※父方の曾祖父が小湾出身 4世

MUCHO GUSTO (はじめまして) !!

ひ が もりかわ
比嘉 森川 マリ エリサです。

けんしゅうせい く き かい あた
研修生として来る機会を与えてもら
えて、心から感謝しています。私の
そうそふ うらそえ ひと おきなわ ぶんか
曾祖父は浦添の人でした。沖縄の文化
たの まいにち が ん ば
を楽しみたいので毎日頑張ります！

ダンスが好きですから、琉球舞踊が楽しみです。

おきなわ きれい おきなわ け し き だい す うみ そら もり だい す
沖縄はすごく綺麗なところです。沖縄の景色が大好きです。海や空や森が大好き
です。沖縄はとても暑いです。いつも太陽が昇ります。

いま ふゆ わたし うれ
今ペルーでは冬ですから、私は嬉しいです。

おきなわ ひと しんせつ おきなわ ひと あたた かんげい
沖縄の人はとても親切です。どこでも、沖縄の人は、いつも温かく歓迎します。
ほんとう
本当にありがとうございます。どうぞよろしく願います。



—ペルー共和国—



しゅと 首都	リマ
じんこう 人口	やく 3,081万人 まんにん
めんせき 面積	129万km ² まん (日本の3.4倍) にほん ばい
げんご 言語	スペイン語
じさ 時差	マイナス14時間 じかん





おおしろ
大城 マリコ ブルーナ

ちちかた こうそふ ぐすくましゅっしん せい
※父方の高祖父が城間出身 5世

ハイタイ！皆さん！！はじめまし
て。私は大城 マリコ ブルーナで 21
歳でブラジルから来ました。ブラジル
での私の仕事は幼稚園の先生です。

わたし こ だいす
私は子どもが大好きです。

わたし おきなわ はじ おきなわ ぶんか だいす
私は沖縄に初めてきました。沖縄の文化が大好きですから、ブラジルで三線と
太鼓をやっていました。今日は私の夢が叶いました。先祖の故郷に行ってみたり、
親戚と会ったりして、とても嬉しいです。

わたし まいにちうらそえしやくしよ い にほん おきなわ ぶんか すば
私は毎日浦添市役所へ行っています。日本と沖縄の文化はすごく素晴らしいで
す。だから、私はそれをぜひ学びたいです。そして、帰国後はウチナーンチュの文化
を伝えたいと思います。今から一所懸命がんばります。チバリヨ！よろしくお願いします。

ーブラジル連邦共和国ー



しゅと 首都	ブラジリア
じんこう 人口	やく おく まんにん 約1億9,800万人
めんせき 面積	851.2万km ² (日本の 22.5倍)
げんご 言語	ポルトガル語
じさ 時差	マイナス 12時間

にほんごけんしゅう 日本語研修

にほんごがっこう
日本語学校 JSLインターナショナル

平成26年7月25日から11月28日まで

けんしゅうせい ぜんちゅう にほんご けんしゅう う がくしゅうないよう かんじ よ かた
研修生は、午前中は日本語の研修を受けました。学習内容は漢字の読み方や
げんご ようほう ぶんぽう どっかいちようかい
言語の用法、文法の読解聴解などです。

平成26年12月2日(日)に実施された日本語能力試験において、研修生の二人
はN4に挑戦し、見事合格しました。

2014年第2回 日本語能力試験 合格結果通知書
The 2014(December) Japanese-Language Proficiency Test Test Result

受験日 Test Date: 2014年 12月 7日 (日曜日)
受験レベル Level: N4
受験番号 Registration No.: 470140133
氏名 Name: HIGA MORIKAWA MARY ELISA
生年月日 Date of Birth (y/m/d): 1980/10/08
国・地域 Country / Region: PERU

得点区分別得点 Scores by Scoring Section			総合得点 Total Score
言語知識(文字・語彙・文法)・読解 Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) - Reading	聴解 Listening		
70/120	33/60		103/180

↓

参考情報
Reference Information

文字・語彙 Vocabulary	文法 Grammar	読解 Reading
A	B	A

A 正答率67%以上
The number of correct responses is 67% or higher
B 正答率34%以上67%未満
The number of correct responses is between 34% and 66%
C 正答率34%未満
The number of correct responses is less than 34%

合格 Passed 2015年1月25日
January 25, 2015

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 井上正幸
Masayuki Inoue
President
Japan Educational Exchanges and Services

独立行政法人 国際交流基金 理事長 安藤裕康
Hiroyasu Ando
President
The Japan Foundation

日本語能力認定書
Certificate of Japanese-Language Proficiency N4A023845J

受験レベル Level: N4
受験地 Test Site: 日本 Japan
受験番号 Registration No.: 470140133
生年月日 Date of Birth (y/m/d): 1980/10/08
氏名 Name: HIGA MORIKAWA MARY ELISA

上記の者は2014年12月に公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験に合格したことを証明します。2015年1月25日
This is to certify that the person named above has passed the Japanese-Language Proficiency Test given in December 2014, jointly administered by Japan Educational Exchanges and Services and the Japan Foundation. January 25, 2015

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 井上正幸
Masayuki Inoue
President
Japan Educational Exchanges and Services

独立行政法人 国際交流基金 理事長 安藤裕康
Hiroyasu Ando
President
The Japan Foundation

2014年第2回 日本語能力試験 合格結果通知書
The 2014(December) Japanese-Language Proficiency Test Test Result

受験日 Test Date: 2014年 12月 7日 (日曜日)
受験レベル Level: N4
受験番号 Registration No.: 470140088
氏名 Name: BRUNA MARIKO OSHIRO
生年月日 Date of Birth (y/m/d): 1992/11/16
国・地域 Country / Region: BRAZIL

得点区分別得点 Scores by Scoring Section			総合得点 Total Score
言語知識(文字・語彙・文法)・読解 Language Knowledge (Vocabulary/Grammar) - Reading	聴解 Listening		
60/120	42/60		102/180

↓

参考情報
Reference Information

文字・語彙 Vocabulary	文法 Grammar	読解 Reading
A	B	B

A 正答率67%以上
The number of correct responses is 67% or higher
B 正答率34%以上67%未満
The number of correct responses is between 34% and 66%
C 正答率34%未満
The number of correct responses is less than 34%

合格 Passed 2015年1月25日
January 25, 2015

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 井上正幸
Masayuki Inoue
President
Japan Educational Exchanges and Services

独立行政法人 国際交流基金 理事長 安藤裕康
Hiroyasu Ando
President
The Japan Foundation

日本語能力認定書
Certificate of Japanese-Language Proficiency N4A023839J

受験レベル Level: N4
受験地 Test Site: 日本 Japan
受験番号 Registration No.: 470140088
生年月日 Date of Birth (y/m/d): 1992/11/16
氏名 Name: BRUNA MARIKO OSHIRO

上記の者は2014年12月に公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施した日本語能力試験に合格したことを証明します。2015年1月25日
This is to certify that the person named above has passed the Japanese-Language Proficiency Test given in December 2014, jointly administered by Japan Educational Exchanges and Services and the Japan Foundation. January 25, 2015

公益財団法人 日本国際教育支援協会 理事長 井上正幸
Masayuki Inoue
President
Japan Educational Exchanges and Services

独立行政法人 国際交流基金 理事長 安藤裕康
Hiroyasu Ando
President
The Japan Foundation

ぶん かけんしゅう 文化 研修

りゅうきゅうぶよう まいしゅうか よう び 琉 球 舞 踊 (毎 週 火 曜 日)

こうし まえだ ふみ こせんせい りゅうせいほんりゅう わ か かい
講師：前田 文子先生 (柳 清本 流和華の会)

ばしょ たから かず こ りゅうきゅうぶ よう しゅうれんじょ
場所：高良和子 琉 球 舞 踊 修 練 所

せ かい ほこ おきなわ でんとうげいのう りゅうきゅうぶ よう ふう
世界に誇る沖縄の伝統芸能である琉 球 舞 踊の「かぎやで風」と「かなよー」の2
きよく なら はじ けいけん こし お かた ある かた れんしゅう ひも
曲を習いました。初めての経験で、腰の落とし方や歩き方から練習しました。紐の
もち方も学びました。慣れない動きなので、よく体 が 痛 くなりましたが、一生懸命
れんしゅう かさ な うご からだ いた いっしょうけんめい
練習を重ねるとだんだん踊れるようになりました。

じゅぎょう おお せんせいがた いっしょ おきなわ ぶん か むかし せいかつ
授業が終わると、先生方と一緒におしゃべりしながら、沖縄の文化や昔の生活に
ついて教えていただきました。

けんしゅうさいご しゅうりょうしきおよ そうつかい しんせき し かんけいしゃ ゆうじん みまも なか まい
研修最後の修了式及び送別会では、親戚や市の関係者、友人が見守る中、舞
ひろう せいだい はくしゅ まえだせんせい たから せんせい ほんとう
を披露して盛大な拍手をいただきました。前田先生、そして高良先生、本当にあり
がとうございました。



しよどう まいしゅうもくようび 書道(毎 週 木曜日)

こうし おおしろ へきおうせんせい りゅうひんおきなわしよどうかい
講師：大城 碧鳳先生（龍 賓 沖 縄 書 道 会）

ばしよ りゅうひんおきなわ しよどう かい
場所：龍 賓 沖 縄 書 道 会

もくようび りゅうひんおきなわしよどうかい しよどう まな ふたり はじ しよどう
木曜日は、龍 賓 沖 縄 書 道 会 で書道 を学 びま した。二 人 と も初 め て の書 道 だ っ た
の で、筆 の持 ち方 か ら 習 いま した。始 め は 難 し かつ た書 道 で す が、練 習 す る う ち
に だ ん だ ん 慣 れ て き て、小 さ な 筆 で も 書 け る よ う に な り ま した。文 字 が 書 け る よ う
に な る と、自 分 の 名 前 を 練 習 し ま した。ク ラ ス で は、「ま つ」「木」「日」な ど を 練 習
し て、そ し て、最 後 に は「浦 添」と 漢 字 で 書 け る よ う に な り ま した。

しよどう あと みな いっしょ ちゃ の
書 道 の 後 は、ク ラ ス の 皆 さ ん と 一 緒 に お 茶 を 飲 み な が ら お し ゃ べ り を し ま した。
まいにちの 毎日 楽 し かつ た で す。大 城 先 生 と 龍 賓 沖 縄 書 道 会 の 皆 様、ど う も あ り が と う ご ざ い
ま した。



さんしん まいしゅうきんよう び
三線(毎週金曜日)

こうし こうち みつおせんせい のむらりゅうこてんおんがくほぞんかい
講師：幸地 光男先生 (野村流古典音楽保存会)
ばしょ うらそえしちゅうおうこうみんかん
場所：浦添市中央公民館

おきなわ だいひょう がっ き さんしん なら じぶんよう さんしん こうにゅう りゅうきゅうこてん
沖縄を代表する楽器、三線を習いました。自分用の三線を購入して、琉球古典
おんがく きほんてき きよく ちゅうしん まな
音楽の基本的な曲を中心に学びました。ブルーナさんは、ブラジルでも三線を
れんしゅう じゅぎょう たの はじ
練習していたので、この授業をととても楽しみにしていました。エリサさんは初め
ての三線でしたが、すぐに音の出し方に慣れることができました。



か どう まいしゅうきんよう び 華道(毎 週 金曜日)

こうし ひ が きぬ ほ せんせい さ が ごりゅう
講師：比嘉 絹甫先生(いけばな嵯峨御 流)

ばしよ うらそえしやくしよ
場所：浦添市役所

にほん だいひょう ぶんか か どう とお にほん ころ まな か どう がつ
日本を代表する文化、華道を通して「日本の心」を学びました。華道は 11月か
ら始めたため、約 1 か月間(5 回)しか学ぶことができませんでしたが、花が好きな
ふたり じぶんよう はさみとさんぼう はなだめ こうにゅう けんしゅう のぞ けんしゅう い
二人は、自分用のはさみと三宝(花留)を購入して研修に臨みました。研修で生け
たふたり 作品は、まいしゅう こくさいこうりゅうか きかく か まどぐち てんじ うらそえし
た二人の作品は、毎 週、国際交流課や企画課の窓口で展示されました。また、浦添市
の文化祭に作品を出展することになり、比嘉先生のご指導の下、素敵な作品を完成
させることができました。短い間でしたが、生け花全体のバランスの取り方や枝の
ま 曲げ方など、きれいに花を生けるテクニックを学ぶことができました。また、
しゅうりょうしき けんしゅう せいか ひろう ひ が せんせい しどう
修了式では研修の成果を披露することができました。比嘉先生、ご指導どうもあ
りがとうございました。



きぎょうほうもん 企業訪問

にほん きぎょう しぐ しごと なが まな けんしゅうせい きぼう ぶんや きぎょう
日本の企業の仕組みや仕事の流れなどを学ぶため、研修生が希望する分野で企業
ほうもん じっし たんきかん きちよう たいけん
訪問を実施しました。短期間でしたが、貴重な体験となりました。

大城(おおしろ) マリコ ブルーナ

ブラジルで幼稚園指導助手として働いていた経験から、幼稚園での研修を希望
しました。

まえだようちえん
〇前田幼稚園 (11月4日から11月7日まで)

うけいれさき 受入先コメント

マリコさんとの出会いで、ブラジル
について学び、そこで移住した方々が
いるということを子どもたちが感じる
ことができました。日本とブラジルの
幼稚園の違いや良さに気づくことがで
きました。

じっしないう 実施内容

- 1 子ども理解
- 2 教材準備
- 3 園行事への参加
- 4 環境構成



ひ が もりかわ
比嘉 森川 マリ エリサ

ペルーで繊維工場のセールスアシスタントをしていたエリサさんは、商品の製造過程や工場見学に興味があり、沖縄コカ・コーラボトリング株式会社と有限会社マルキヨ製菓での研修を希望しました。

○沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 (11月4日から11月5日まで)

実施内容

- 1 新規入場者教育、工場見学
- 2 PET、缶ラインでの製造工程研修
- 3 調合実習、味覚検査

受入先コメント

熱心に話を聞き、いろいろな質問をしていました。製造業務を学ぼうという姿勢が伝わり、工場従業員ともうちとけることができました。



○有限会社マルキヨ製菓 (11月6日)

実施内容

- 1 工場見学
- 2 菓子箱作り
- 3 商品のラベル貼り

受入先コメント

工場内を見学しました。すべての作業が一つひとつ手作りということに驚いていました。



しゅうりょうしきおよ そうつかい 修了式及び送別会

しゅうりょうしき そうつかい
修了式・送別会プログラム

にちじ 日時：平成 26 年 12 月 3 日（水） ごご 午後 6 時から ばしょ 場所：浦添市役所 9 階ロビー

なんべいいじゅうしゃして いけんしゅうせいしゅうりょうしき けんしゅうせいしどうさくひん い ばなさくひんてんじ
【南米移住者子弟研修生修了式】研修生書道作品・生け花作品展示

かい かい
開 会 司会

しゅうりょうしきおよ きねんひんじゅよ けんしゅうせい ひ が もりかわ ばしょ うらせし やくしよ かい
修了証書及び記念品授与 研修生 比嘉 森川 マリ エリサ（ペルー共和国）
おおしろ 大城 マリコ ブルーナ（ブラジル連邦共和国）

かんしゃじょうおよ きねんひんじゅよ みもとほしようにん ひ が さま ひ が
感謝状及び記念品授与 身元保証人 比嘉 ニコラス 様（比嘉 マリ エリサ）
ひ が せい き さま おおしろ
比嘉 正輝 様（大城 マリコ ブルーナ）

おく ことば
贈る言葉 浦添市長 松本 哲治
ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん
文化研修 琉 舞 柳清 本流和華の会 まえだ ふみこ さま
うけいれさき しょ どう りゅうひんおきなわしどうかい おおしろ へきほう さま
受入先 書 道 龍 寶沖縄書道会 大城 碧鳳 様
さん しん のむりゅうこてんおんがくぼぞんかい こうち みつお さま
三 線 野村流古典音楽保存会 幸地 光男 様
か どう さ が ごりゅう ひ が きぬほ さま
華 道 いけばな嵯峨御流 比嘉 絹甫 様

きぎょうほうもん おきなわ かぶしきがいしゃ
企業訪問 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社
うけいれさき だいひょうとりしまりやくしやちよう たかはし としお さま
受入先 代表取締役社長 高橋 俊夫 様

ゆうげんがいしゃ せい か
有限会社 マルキヨ製菓
だいひょう と も り ま さ お さま
代表 友利 正雄 様

うらせしりつまえだようちえん
浦添市立前田幼稚園

えんちよう ひらい こ さま
園長 平井 りい子 様

みもとほしようにんあいさつ
身元保証人挨拶

ひ が さま
比嘉 ニコラス 様
ひ が さま
比嘉 正輝 様

ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん
文化研修受入代表挨拶 幸地 光男 様

きねんさつえい けんしゅうせい みもとほしようにん しちよう ふくしちよう きやういくちよう
記念撮影 研修生・身元保証人・市長・副市長・教育長
せいふくぎちよう ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん ぶん
正副議長・文化研修受入先・企業訪問受入先

なんべいいじゅうしゃして いけんしゅうせいしどうさくひん
【南米移住者子弟研修生送別会】

かん ばん うらせしぎかい ぎちよう またよし まさのぶ さま
乾 杯 浦添市議会 議長 又吉 正信 様
りゅうぶはつびよう かぎやで風
琉舞発表

けんしゅう おも しょうかい
研修の思い出紹介

しよくじ かんだん
～ 食事・歓談 ～

りゅうぶはつびよう かなよー
琉舞発表 わた たちとう あ さ と や ひ が おおしろ
三線発表 渡りぞう・瀧 落し・安里屋ユンタ（比嘉 エリサ・大城 ブルーナ）
さんしんはつびよう おおしろ
三線発表 とうばら一ま・な一くに（大城 ブルーナ）

しよくじ かんだん
～ 食事・歓談 ～

けんしゅうせいあいさつ
研修生挨拶

へいかい あいさつ ふくしちよう のぐち ひろゆき
閉会の挨拶 副市長 野口 広行

12月3日(水)に市役所9階展望ロビーにて終了式及び送別会が行われました。修了式では、約5か月間の研修の修了証書が市長から研修生へ授与されました。また、お世話になった身元保証人や、文化研修受入先、企業訪問受入先へ感謝状が贈られました。修了式の最後には、お世話になった方々と浦添市の出席者と一緒に記念撮影をしました。



▲身元保証人挨拶
比嘉 ニコラス様



▲身元保証人挨拶
比嘉 正輝様



▲研修受入先代表挨拶
幸地 光男様



そうべつかい ふたり やく げつかんまな さんしん りゅうきゅうぶよう はっぴょう
 送別会では、二人が約5か月間学んできた三線や琉球舞踊を発表しました。こ
 れまでねっしん れんしゅう せいか おも ぞんぶんはっき かいじょう おお はくしゅ
 れまで熱心に練習してきた成果を思う存分発揮し、会場から大きな拍手をいた
 きました。また、ふたり しょうさくひん い ばな かいじょう てんじ やく げつかん
 二人の書道作品や生け花などが会場に展示され、約5か月間の
 せいちょう み
 成長を見ることができました。



この送別会では、二人の研修や沖縄滞在での思い出をたくさんの写真と共に紹介しました。沖縄で出会った親戚との写真や浦添市での思い出の写真などからは、二人が充実した時間を沖縄で過ごしたことがうかがえました。最後の研修生挨拶では、上達した日本語でスピーチし、お世話になった方々へ感謝を伝えました。



けんがいし さつ 県外視察

けんしゅうせい は、にほんとうちやくじ とうきょう きこくじ かんさい しさつ けんがいし さつ
研修生は、日本到着時に東京、帰国時に関西を視察しました。この県外視察で
おきなわ たけん でんとう せいかつ ちよくせつけんがく にほんぶんか りかい いっそうふか
沖縄だけでなく他県の伝統や生活を直接見学し、日本文化への理解を一層深めるこ
とができました。

■ とうきょう しさつ 東京視察

き かん
期 間 : 7月16日(水)から7月18日(金)まで

しさつないよう とうきょう こうつうき かん せいかつ ようす かぶき あさくさ めいじじんぐう
視察内容: 東京の交通機関や生活の様子、歌舞伎、浅草、明治神宮など



▲ 切符の買い方を学びました。



▲ 初めてのおみくじです。



▲ 神社は神聖な雰囲気でした。

▶ コインロッカーに驚きました。



■ 関西視察

期 間 : 12月10日から12月12日まで

視察内容 : 大阪沖縄県人会連合会訪問、大正区見学、金閣寺、嵐山、清水寺など

帰国前に、日本国内で沖縄出身者によるコミュニティが形成されていることを学ぶため、大阪沖縄県人会連合会を訪問しました。この訪問では、南米と同じように大阪でも沖縄県人会が形成され、現地で沖縄文化が継承されていることを感じる事ができました。県人会設立の歴史や若い世代への文化継承の問題点などを学ぶことにより、南米の県人会・市人会との違いや共通点を認識しました。また、大正区を見学し、まるで沖縄のような街並みに驚きました。京都や大阪の視察を通して沖縄とは異なる文化を経験し、沖縄の独自性を改めて感じました。



▲熱心に聞き取りをする研修生



▲大阪沖縄県人会連合会の皆さんと



▲京都の文化に触れました。



▶ 沖縄の名前が並ぶ商店街

しみん こうりゅう 市民との交流

けんしゅうせい おきなわたいざいちゅう ちいき こうりゅう いみん がいこく ぶんか しょうかい
研修生は、沖縄滞在中に地域と交流し、移民や外国の文化について紹介しました。
はじめは、にほんご うま せつめい ふあん
た。始めは、日本語で上手く説明できるか不安でしたが、だんだん慣れてきて、楽し
みながら交流することができました。

いみん し わか せ だい
移民についてあまり知らない若い世代には、おもちゃ作りや外国文化の紹介を通して
いみん つた こと
して移民について伝えました。子どもたちは、ペルーやブラジルにも沖縄の人の顔を
したウチナンチュがいることに 驚いた様子でした。

■「ものづくり体験フェア in サンシルク」に出展

き かん
期 間 : 8月16日(土)～8月17日まで(日)

ない よう
内 容 : ブラジル・ペルーのおもちゃ作り



▲ブラジルのおもちゃ「バイエベン」



▲リャマの^{にんぎょうづく}人形作りをしました。



▲こどもたちと^{こうりゅう}交流しました。



▲一緒におもちゃで^{あそ}遊びました。

■ 城間自治会敬老会に参加

日 期 : 9月27日(土)

内 容 : 三線、エイサーの披露



▲「ミルクムナリ」を披露しました。



▲地域の方と交流しました。

■ 「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2014」に出展

期 間 : 11月8日(土)～11月9日(日)

内 容 : スペイン語のカルタ遊び、ブラジル・ペルーのおもちゃ作り



▲スペイン語に興味しんしん。



▲移民について紹介しました。



▲ブースは多くの人でにぎわいました。



▲日本語で説明しました。

こわんろうじんかい こうりゅう
■小湾老人会との交流

ひ
日にち : 11月10日(月)

ない よう
内 容 : ペルー・ブラジルへの移民についてのプレゼンテーション



▲移民についてパワーポイントで紹介



▲熱心に話を聞く老人会の皆さん

ほうかご きょうしつ こうりゅう
■放課後こども教室での交流

ひ
日にち : 11月17日(月)

みやぎしょうがっこう ほうかご きょうしつ
宮城小学校放課後こども教室

11月21日(金)

うらそえしょうがっこう ほうかご きょうしつ
浦添小学校放課後こども教室

ない よう
内 容 : スペイン語のカルタ遊び、ブラジルのおもちゃ作り、移民の紹介



▲まず始めに移民について説明(宮城小)



▲大盛り上がりのカルタ遊び(宮城小)



▲楽しみながらの交流(浦添小)



▲初めて「移民」を学ぶこどもたち(浦添小)



わたし けんしゅうほうこくしょ
私の研修報告書

ひ が もりかわ
(比嘉 森川 マリ エリサ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 おきなわ どうちやく
沖縄に到着 | 4 きぎょうほうもん
企業訪問 |
| 2 にほん ごけんしゅう
日本語研修 | 5 しみん こうりゅう
市民の交流 |
| 3 ぶん かけんしゅう
文化研修 | 6 じゅぎょういがい
授業以外で |
| (1) りゅうきゅうぶよう
琉球舞踊 | 7 さいご
最後に... |
| (2) さんしん
三線 | |
| (3) しやどう
書道 | |
| (4) いけばな
生け花 | |

1 おきなわ とうちやく 沖縄に到着

ペルーは日本の反対側にあります。約20時間かけて日本に到着した後、2時間半もかかって、ようやく沖縄に着きました。那覇空港に到着したとき、親戚や市役所の人たちが私たちを温かく歓迎してくれて、とても嬉しかったです。そして、私たちの記憶に残る研修がスタートしました。



2 にほん ごけんしゅう 日本語研修

日本語学校では、初日から先生方が笑顔で迎えいれてくれました。みんなとても親切で、私たちの質問にも辛抱強く説明してくれました。私たちは、日本語学校で日本と日本語についてたくさんことを学びました。クラスメイトは他国から来た人たちが多かったので、他国についての文化も学ぶことができました。夏休みには、先生たちがひめゆりの塔とおきなわワールドへ連れて行ってくれました。とても良い思い出です。私は先生たちから多くのことを学びました。お世話になりました。どうもありがとうございました！

3 ぶんか けんしゅう 文化研修



(1) りゅうきゅうぶよう りゅうきゅうぶよう はじ
琉球舞踊：琉球舞踊は初めての経験です。高良先生と前田先生から学ぶことができとても嬉しかったです。高良先生はカチャーシーを教えてください、前田先生はステップを簡単に覚えられるように教えてくれました。高良先生のおかげで紅型を着る機会もありました。私にとって忘れられない思い出です。お世話になりました。本当にありがとうございました！

(2) 三線：文化研修の中で一番難しかったのは、三線でした。私は歌が得意ではないので、たくさん練習をしました。こうち先生はいつも忍耐強く私に教えてくれました。比嘉先生はいつも私を励ましてくれました。私のおじいちゃんとおひいおじいちゃんは三線を弾くことができたので、私にとって、三線を勉強することはとても大切なことでした。少しずつ三線を弾きながら歌えるようになったときは、とても感動しました。お世話になりました。どうもありがとうございました！

(3) 書道：私は書道をしたことがなかったのですが、最初のクラスから書道が大好きになりました。書道教室では、5か月間書道の書き方を学びました。どこで筆をとめるのか、どこをスピードよく書くのかを教えてもらいました。書道で一番大切なことはバランスです。私にとってすべてのクラスで休憩時間が一番楽しかったです。お茶を飲みながら話をするのも日本語の練習になりました。私たちが分からない言葉があったら、みんなはいつも親身になって説明してくれました。ペルーに戻ってから、書道を続けたいと思います。本当にありがとうございました！



(4) 生け花：私は花が好きです。初めて生け花を習いました。私たちは生け花のさまざまな生け方を学びました。「バランスを求める、スペースを残す、遠くから見て」これらのことを先生は教えてくれました。先生のアドバイスのおかげで、私たちは美しく花を生けることができました。そして文化祭に参加することができました。とても楽しかったです。お世話になりました。どうもありがとうございました！

4 企業訪問

企業訪問は3日間だけでしたが、多くのことを学びました。

コカコーラ社には2日間受け入れていただきました。コカコーラの製造過程を学びました。私が一番驚いたのは、機械のほとんどが自動化されており、品質管理が非常に厳しいことでした。コカコーラ社の方たちはとても親切です。いつも私の質問に丁寧に答えてくれました。マルキヨ製菓では1日受け入れていただきました。マルキヨ製菓はお菓子の工場です。すべての製品が手作りで、全部がおいしそうでした。私は商品をつめる作業を体験しました。マルキヨ製菓の方たちは優しかったです。この経験は忘れません。お世話になりました。本当にありがとうございました。

5 市民の交流

この5か月間で浦添市民と交流する機会がありました。子どもたちは元気いっぱい、とても楽しかったです。私たちは、遊びながら移民について教えました。ものづくり体験フェアで子どもたちにペルーとブラジルのおもちゃの作り方を教えました。私たちにとって子どもたちに教えることは初めての経験だったのです。とても楽しかったです。JICA フェスティバルで子どもたちにリヤマの人形の作り方やブラジルのおもちゃ（ばいえべん）の作り方、スペイン語のカルタ遊びを教えました。宮城小学校と浦添小学校では、遊びながら移民について教えました。子どもたちも喜んでいました。城間と小湾のおじいちゃんとおばあちゃんと交流しました。ペルーとブラジルの移民について説明すると、みんな興味を持ってくれたので、嬉しかったです。



6 授業以外で



授業以外にも多くことを見て学びました。琉球紅型と首里織を学ぶ機会があり、城間の公民館の方たちに空手の踊りを教えてもらう機会もありました。城間の大綱引きにも参加させてもらいとてもよい思い出となりました。また、首里城、美ら海水族館、伊江島、赤島、宮古島など美しい場所に行く機会もたくさんありました。皆さんのおかげで、沖縄についてたくさん学ぶことができました。ありがとうございました！

7 最後に...

私は身元保証人になってくれたおじさんとりつ子さんに感謝しています。いつも手伝ってくれて、助けてくれました。そして、市役所の人たちにも感謝しています。特に国際交流課の人たちは、いつも私たちをサポートしてくれました。新しい友人や兄弟へ・・・この瞬間を忘れないでください。この5か月間で多くのことを学びました。私が学んだ中で一番大切だと思うことは「いちやりばちよーで一」です。沖縄の景色が美しいように、沖縄の人の心も美しいです。皆さんは私たちを温かく歓迎してくれました。心から感謝しています。ありがとうございました！ Muchas gracias!



09 月 10 日 (火 曜日)	受入先 研修担当者印		市役所 担当者印	
研 修 に つ い て	1 今日学んだこと(内容・感想)			
	(1)日本語学校 (09 : 10 ~ 12 : 30)			
	・ による / . ~ た"けに			
	・ 聴 解			
	(2)その他			
	琉球舞踊 : かなよー の 練 習			
	2 担当者記入欄 (記入者氏名 : 糸 数)			
	普天間神宮は、外からは見ると小さいけれど、内 ^{はか} はとても広いですね。どの神社 ^{じんしゃ}			
	にも ^{みそぎ} 示 ^{みそぎ} 祭をするところがありますね。示 ^{みそぎ} 祭 → 手や口をきれいに ^{ばしょ} するお水のある場所			
日 常 生 活	今日の出来事 (内容・感想) できれいに ^{けが} すること。神様は汚れを嫌うので ^{からだ} 身体は清け ^に たいと			
	今日は練習の日でした! どうして?... ^{なので} から 聴解の授業と琉 ^に 球舞踊の ^い 稽古 ^を を 練習 ^を しました。聴解のテストは木曜 ^{いけはい} 日です ^{そう} のど 練習 ^を しました。単語集 ^{たんごしゅう} の聴解は新しい言葉がたくさんあります。			
	球舞踊の稽古 ^い を 練習 ^を しました。聴解のテストは木曜 ^{いけはい} 日です ^{そう} のど 練習 ^を しました。単語集 ^{たんごしゅう} の聴解は新しい言葉がたくさんあります。			
	日です ^{のど} のど 練習 ^を しました。単語集 ^{たんごしゅう} の聴解は新しい言葉がたくさんあります。			
	さんありますので 難しいです。 なので ^{しんじでや} ...と色々あります。頑張ります!			
	市役所へ行った後で 琉球舞踊のクラスへ行きました。かなよー			
	の練習をしました。 ^{さうい} 再来週 ^{がきやびゅう} にかやてふ ^か を始まります。			
	来週の水曜日に ^に ^{りやう} 先生 ^り は琉装を貸します。そして私達は琉			
	装を着 ^か て、普天満宮 ^{ふてんまんぐう} へ行きます。楽しみ! 写真をたくさん撮ります!!			

間神



わたし けんしゅうほうこくしょ
私の研修報告書

おおしろ
(大城 マリコ ブルーナ)

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 おきなわ どうちやく
沖縄に到着 | 5 さんしん けんしゅう
三線の研修 |
| 2 にほんご けんしゅう
日本語の研修 | 6 い ばな けんしゅう
生け花の研修 |
| 3 りゅうきゅうぶよう けんしゅう
琉球舞踊の研修 | 7 りゅうきゅうみんようほぞんかい
琉球民謡保存会 |
| 4 しょどう けんしゅう
書道の研修 | 8 さいご
最後に... |

1 沖縄に到着

沖縄に到着して私は本当に感動しました。親戚とはじめて会いました。身元保証人と親戚たちはとても優しくかったです。

2 日本語の研修

5か月間、月曜日から金曜日までの午前中、JSLで日本語を勉強しました。読解と生活指導と会話と聴解と作文を勉強して、たくさんの日本語を習いました。先生たちはいつも優しく、日本語で説明してくれました。最初はちょっと難しかったけど、だんだん耳が慣れてきました。そして、新しい言葉をたくさん覚えました。そこで、いろいろな国の人と会って、友達になりました。いろいろな文化を知ることができました。毎日楽しかったです。JSLの先生たちに感謝しています。

3 琉球舞踊の研修

私は、沖縄で琉球舞踊を初めて体験しました。ブラジルで琉球舞踊を見たことはありませんでしたが、踊ったことはありませんでした。最初のお稽古はとても難しかったです。手のうごかし方、歩き方が難しかったです。体がいつも痛かったです。でも、前田先生がいつも一生懸命教えてくれたので、覚えることができました。高良先生もいつも歩き方や動き方を教えてくれました。今、高良先生と前田



先生のおかげで琉球舞踊のことが大好きです。「かなよー」と「かぎやでふう」を学ぶことができてとても嬉しいです。その後、先生たちは曲の意味の説明をしてくれました。それは大切だと思います。昔の沖縄の文化も教えてくれました。そして、お稽古が終わると、お茶を飲みながら話をしました。高良先生と前田先生、いつもありがとうございました。

4 書道の研修

毎週木曜日は書道の授業がありました。書道は初めてです。最初は簡単に見えましたが、筆の使い方と走らせ方は難しくて全然分からなかったです。始めるとき、「一」と「二」と「三」の漢字を学びました。それから、「木」と「お」と「日」と「まつ」と「浦添」の書道の書き方を学ぶことができました。後で、細い筆で自分の名前「大城マリコ」の書き方を学びました。たくさん練習をして、書道がだんだん上手になってきました。毎週、お稽古の後でお茶を飲みながら大城先生や他の生徒さんたちと話をしました。とても楽しかったです。皆さんは、いつも優しくしてくれました。たくさんのうちな一ぐちの言葉を教えていただきました。大城先生と皆さん、どうもありがとうございました。



5 三線の研修

毎週金曜日、三線のお稽古がありました。ブラジルでも三線の練習をしていました。沖縄では、こうち先生がかぎやでふうの歌い方を教えてくれました。そして、古典音楽も少し学びました。「でんさぶし」や「ていんさぐぬ花」、「島唄」や「三線の花」などたくさんの曲を一緒に弾いてくれて、とても楽しかったです。こうち先生と比嘉さんは曲の意味も教えてくれました。こうち先生と比嘉さん、5か月間どうもありがとうございました。



6 生け花の研修

11月の毎週水曜日、市役所で生け花のお稽古がありました。比嘉先生は生け花で「祈り花」と「けいか」のきれいな作り方を教えてくれました。

7 琉球民謡保存会

11月の毎週月曜日と水曜日は、よなはりさ先生に琉球民謡を教えていただきました。お稽古で「さぎちじゅうや」や「とばらま」、「ほうねんおんど」や「はりくやまく」などの曲を練習しました。ブラジルでも琉球民謡を続けていきたいです。よなは先生どうもありがとうございました。

8 最後に...

私は沖縄で親戚がいっぱいいます。北中城や与那原の親戚とは、初めて会いました。みんな優しく、会えてとても嬉しかったです。私の曾祖父が生まれた場所を見せてくれました。とても凄いことです。どうもありがとうございました。そして、浦添市役所と国際交流課にも感謝しています。浦添市役所の皆さんのおかげでたくさん勉強することができました。国際交流課の皆さんは、いつも私を手伝ってくれました。日本語を教えてくれたり、おにぎりの作り方を教えてくれたり、面白い話をしてくれたり、本当にどうもありがとうございました。ニコラスさんや前田さんもいろいろなところに遊びに連れて行ってってくれました。ありがとうございます。メリーさんは私のお母さんみたいでした。いつも私のことを心配してくれて、一緒に授業へ行って、いろんなところへ遊びに行って、とても仲良くなりました。今から、別々の国へ行くことは悲しいことですが、本当にありがとうございました。身元保証人の正輝さん、りつ子さん、いつも心配してくれて、たくさん手伝ってくれて、たくさん遊んでくれて、沖縄の事を教えてくれて、HYとKIROROとMIYAZAWA KAZUFUMIのコンサートと一緒に連れて行ってってくれて、本当にありがとうございました。この研修で学んだことは、とても大事なことです。自分の国に帰ってからも、沖縄で学んだことを続けていきたいと思います。世界のどこへ行っても、うちなんちゅうの気持ちは同じだと思っています。この気持ちは「いちゃりばちょうで一」です。この気持ちを心の中でいつまでも大切にしたいです。ブラジルで沖縄の文化を守りたいです。皆さん、心から本当にありがとうございました。



9月8日(月曜日)	受入先 研修担当者印		市役所 担当者印	仲村
研 修 に つ い て	1 今日学んだこと(内容・感想)			
	(1)日本語学校 (09:10 ~ 12:30)			
	～間・～間にと～うちに・～ないうちにの使い方を			
	勉強して、問題をしました。指導			
	(2)その他 聴覚で生活(指導)と電話でアルバイトに応募する			
	のCDを聞きながら、書きました。			
日 常 生 活	2 担当者記入欄(記入者氏名: 仲村 佳苗)			
	ししまいは沖縄の文化です。今日はたくさんのししまいを見て			
	良かったですね。ししまいを近くで見てわかることができまし			
	今日の出来事(内容・感想) たね、ブラジルのししまいは沖縄のししまい			
	と同じですか?			
	月曜日で市役所でレポートを書きました。			
	夜に仲村さんはアパートまで迎えに行き、せりきやくへ			
	ししまいシーサーの祭り見に行きました。イベントは勢理客十五夜			
祭です。琉球舞踊や獅子舞やウチナー芝居などを見ました。				
私は楽屋に入って、浦添市図書館の仲西(かんちよう)館長と会って、				
たくさん話しました。シーサーの説明しました。シーサーははしろうぶ				
の葉っぱで手作りです。シーサーの髪の毛は馬の尻尾で作りました。				
昔に、女の子の髪の毛で作りました。凄いです。私は仲村さんから				
おすめをもらいました。美味しかったです。このイベントは素晴らしいです。				

 10月17日(金曜日)	受入先 研修担当者印		市役所 担当者印	
研修について	1 今日学んだこと(内容・感想)			
	(1)日本語学校 (09 : 10 ~ 12 : 30)			
	テキストの ^{しょうりゃく} 省略のストラテジーを ^{くわん} 読解して、問題を			
	しました。これは素晴らしいと思います。苦戦しました。			
	(2)その他 作文の時に、 ^{かてい きょういん} 家庭教育の作文を書きました。			
2 担当者記入欄 (記入者氏名: 西田原 緑)				
宮古島楽しかったですね。宮古そばもとても美味しいです。				
よ。めんの下に三枚肉やかまぼこが隠れています。				
日常生活	今日の出来事 (内容・感想)			
	三線の稽古で「鳥唄」や「おちうとし」や「あたりどうや」「あさじやーゆんた」			
	や「でんさぶし」や「あはぶし」などが歌いながら弾きました。			
	そして、私と先生は三線の店へ行きましたので三線の糸 ^{いと} は			
	あり ませんでした。店で見付けました。			
	夜に、ナリーさんとニコラスさんと一緒に沖糸リゾートへ行って			
	宮古島のチケットを買いました。11月22日～23日へ行きます。			
楽しみです。そして、私たちは沖糸そばーを食べましたので				
沖糸そばーの日でした。大好きです。へ				

家で、旅行のじゅんぴをしました。伊江島へ行きます。ッ

けんしゅうほうこく てん 研 修 報 告 パ ネ ル 展

けんしゅうせい きこくご なんべいいじゅうしゃしていけんしゅうせいうけいれじぎょう けんしゅう ようす しみん し
研修生の帰国後、南米移住者子弟研修生受入事業と研修の様子を市民に知って
もらうため、けんしゅうほうこく てん かいさい
報告書と一緒に文化研修や企業訪問、市民との交流の写真を展示しました。
ほうこくしょ いっしょ ぶん けんしゅう きぎょうほうもん しみん こうりゅう しゃしん てんじ
パネル展のほか、浦添市のホームページでも研修の様子を紹介しています。

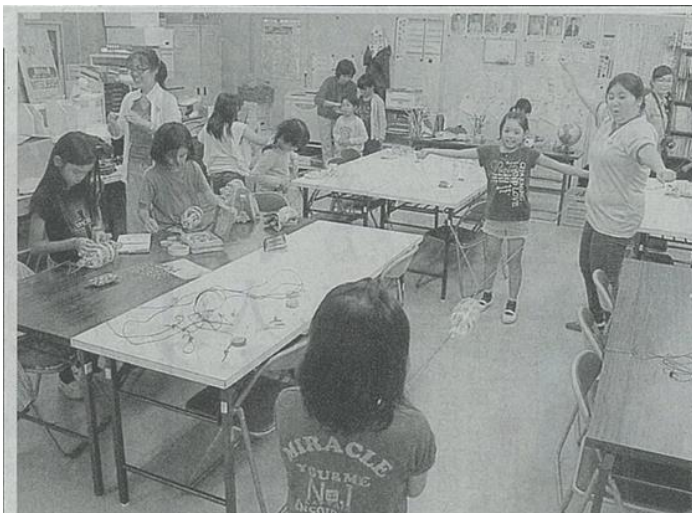
へいせい ねん どんべいいじゅうしゃしていけんしゅうせいうけいれじぎょう けんしゅうほうこく てん ■平成26年度南米移住者子弟研修生受入事業 研修報告パネル展

き かん
期 間 : 平成 27 年 1 月 13 日 (火) ~ 1 月 20 日 (火)

ば しょ
場 所 : 浦添市役所 1 階 市民ロビー

ない よう
内 容 : 研修報告書、事業紹介、研修スケジュール、写真など





手作りしたブラジルのおもちゃなどで南米研修生と交流した放課後児童クラブ＝17日、浦添市の宮城小学校

遊びの中、外国語学習も

エリサさんはベルーの県系4世、ブルーナさんはブラジルの県系5世。14年の児童17人を前に自己紹介し、沖縄から海を渡っていった祖先を持つ自身のルーツなどを説明した。

その後、ベクトボトルにひもを通して遊ぶブラジルのおもちゃ「バイエベン」の作り方をブルーナさんが指導した。エリサさんはスペイン語の単語を記したかるたを持参し、子どもたちは楽しみながら外国語を学習した。

スペイン語で牛は「VACA（バカ）」、にんじくは「AJO（アホ）」だと知ると、「牛はばかー。ばかにあほー」と大笑いだった。ブルーナさんは「研修で沖縄の文化を学んでいて、私たちも沖縄の人に何かを教えてあげたい。沖縄の移民について子

【浦添】浦添市が2014年度南米移民子弟研修生として受け入れている比嘉森川マリ・エリサさん（34）と大城マリコ・ブルーナさん（22）が17日、市立宮城小学校の放課後子ども教室に参加し、南米のおもちゃ作りやかるた遊びで児童たちと交流した。

「移民の歴史伝えたい」

南米県系子弟、児童と交流

浦添・宮城小

もたちに知ってもらえた。なウエルカムで温かい。と思つ」と語り、エリサ「沖縄での生活はとても楽しんは「沖縄の人はみんな」と笑った。

琉球新報

平成 26 年 11 月 24 日掲載



平成 26 年 12 月 1 日掲載

【浦添】浦添市文化協会による第33回文化祭が30日まで開かれ、浦添市美術館では写真や書道の展示が、浦添市立図書館では、生け花作品を展示し、来場者29日、浦添市立ホール市民交流室で、市民交流室では華道や呈茶席が設けられた。ただこのホールでは、詩吟や日舞の舞台があった。

華道部会には、市研修生でブラジル県系5世の大城・マリコ・ブルーナさんとベリ・エリサさんが出品。嵯峨御流の比嘉絹雨教授が、クリスマスをテーマに白、緑、赤の色づかいをアドバイスした。

文芸部会では、詩吟武彦さんの短歌「ポケットの小銭こぼるる 逆上がり孫は宇宙を蹴りあげてをり」や、上間芳子さんの俳句「米をどく手にふれていく 芒種南風」、野村朝常さんの琉歌「銭と圧力に誇てい立ち向ち歩でいちらる歴史肝にとみてい」など36点を発表した。

書道や呈茶席
浦添で文化祭

広報うらそえ 2014年10月号

関係機関

募集

お知らせ

大城 マリコ ブルーナ (5 世)
趣味：三線 出身地：城間
好きなもの：音楽鑑賞、散歩



Muito Prazer!
(ポルトガル語)
よろしくお願いします!

比嘉 森川 マリ エリサ (4 世)
趣味：ダンス、読書 出身地：小湾
好きなもの：エイサー、ダンス



Mucho Gusto!
(スペイン語)
よろしくお願いします!



この事業では、南米に移住した浦添出身者をルーツに持つ子弟の中から、優秀な人材を選抜し、県内で日本語や沖縄の文化研修などを実施しています。事業目的は、沖縄に対する理解や市民の交流を深め、今後市と出身国との架け橋として活躍できるような人材を育成することです。

今年度は、7月18日から12月12日まで、比嘉 森川 マリ エリサさん（ベリ・エリサさん（ブルーナさん（ブラジル国））が本市で研修を受けます。彼女達は、平日の午前中は日本



語学校に通い、午後は三線、書道、琉球舞踊など日本や沖縄の文化を学んでいます。7月22日の市長表敬では「あつという間に時間は過ぎていきます。一日一日を大切に、沖縄でたくさん学んでください。」と一人は市長から激励を受けました。8月16日、17日に行われた「ものづくり体験フェアINサンシルク」では大活躍。コーナーには研修生の考えたゲームやマスコット作りに、たくさんの子供達や親子が楽しく参加していました。

平成26年度 南米移住者子弟研修生受入事業

問い合わせ 国際交流課（内線2611）

研修スケジュール

研修生は、午前は日本語研修、午後は文化研修を受けます。

	月	火	水	木	金
午前	日本語	日本語	日本語	日本語	日本語
午後	市役所	琉舞	市役所	書道	生け花 三線

文化研修

文化研修では、三線、琉球舞踊、書道、生け花を学びました。ほとんどが初めての経験でした。琉球舞踊では、体の動かし方や歩き方から学び、「かぎやで風」と「かなよー」が踊れるようになり、沖縄の古典音楽が好きな二人は、三線も一生懸命学びました。書道では、初めて持つ筆の運び方に戸惑いながらも、だんだん上手になり、今では「浦添」と書けるようになりました。生け花では、花の配置を学び、文化祭に出展することができました。

企業訪問研修

企業訪問研修では、日本の企業や経済などに理解を深め、もう一つ、研修生が希望する分野で企業訪問を実施しました。エリサさんは商品の製造過程に関心があり、「沖縄コカコーラボトリング株式会社」と「有有限会社マルキヨ製菓」に受け入れていただきました。ペルーとの工場や製造過程の違いを学びました。



▲沖縄コカコーラ

▲マルキヨ製菓



▲生け花の研修



▲書道の研修

地域との交流

イベントへの出席

研修生は、沖縄滞在中に地域との交流を通し、移民や南米について伝えました。8月に開催された「ものづくり体験フェア in サンシルク」や11月の「おきなわ国際協力・交流フェスティバル」に出展し、南米のおもちゃ作りを紹介しました。始めは、日本語で上手く説明できるか不安でしたが、だんだん慣れていき、楽しみながら交流することができました。



▲前田幼稚園でブラジルの文化を紹介しました

ブラジルの幼稚園で働いていたブルーナさんは、「前田幼稚園」での研修を希望しました。幼稚園では、子どもたちが掃除をしていることに驚き、ブラジルとの違いを学びました。

南米にも浦添があります

南米で今でも「浦添・沖縄文化」が受け継がれていることを知ってもらおうと、ブルーナさんの出身地である



▲移民や南米についてのプレゼンテーション



▲熱心に聞く老人会の皆さん

小湾では、老人会を訪問し、移民についてプレゼンテーションを行い、先祖が移民した経緯やペルーとブラジルの浦添市人会の活動の様子を紹介しました。老人会の方からは、「地球の裏側に、こんなにも沖縄へ想いを寄せている人たちがいることが分かった。」との感想がありました。



▲敬老会でエイサーと三線を披露

城間とエリサさんの出身地である小湾で交流会をしました。城間では、敬老会に参加し、三線とエイサーを披露しました。南米で生まれ育った二人が上手にエイサーを踊り三線を弾くと、来場者は驚くと同時に、遠く離れた場所でも沖縄文化が守られていることに感心していました。

子どもたちに伝えたい

移民についてあまり馴染みのない若い世代にも移民について知ってもらおうと、浦添小学校と宮城小学校の「放課後子ども教室」に参加しました。一緒におもちゃを作ったり、スペイン語のカルタ遊びで交流し、海外の文化を伝えました。研修生の二人は「私たちは沖縄で文化を学んで、そして沖縄の人たちに海外の文化を教える。これはとても大切なこと。移民について伝えることが出来てとても嬉しい。」と語りました。



▲南米のおもちゃ作り



▲スペイン語のカルタ遊び



平成26年度 南米移住者子弟研修生受入事業 「イチャリパチョーデー」、 南米に伝えます！」

問い合わせ 国際交流課(内線2611)

今年7月に来沖し研修をスタートさせた比嘉エリサさん(ペルー)と大城ブルーナさん(ブラジル)が、約5か月間の研修を終え、12月に帰国しました。沖縄滞在中は、日本語や文化研修に励むだけでなく、市民との交流を積極的にに行い、移民や海外について伝えました。そんな二人の研修や沖縄滞在の様子を紹介합니다。

南米移住者子弟研修生 受入事業とは？

この事業は、南米に移住した浦添市出身者をルーツに持つ子弟を受け入れ、県内で日本語や文化研修などを実施し、浦添市と移住先国との架け橋として活躍できる人材を育成しています。沖縄振興特別推進交付金を活用して実施され、研修期間は、研修だけでなく、市民との交流を通して移民や海外の文化を伝えることが期待されています。

修了式・送別会

12月3日、研修の修了式と送別会が行われ、市長から修了証書が授与されました。送別会では、琉球舞踊や三線の披露、生け花や書道の展示をしました。お世話になった親戚や講師の方々、企業訪問受け入れ先、友人な



▲お世話になった身元保証人と一緒に



▲一生懸命練習した琉球舞踊



▲安里屋ユンタを披露しました

ど多くの方が見守る中、研修の成果を発表しました。市長からは「この研修が人生の中で大切な思い出として深く記憶されていき、母国と浦添市を繋ぐ架け橋として活躍してほしい」と激励の言葉が送られました。

大城 マリコ ブルーナ 城間出身 5世(ブラジル)

この5か月の間に三線と琉球舞踊、書道と生け花を学ぶことができました。それだけではなく「イチャリパチョーデー」の気持ちを感じました。親戚と会えたのはとても嬉しかったです。ブラジルではウチナーンチュ日系人が多いので、ここで学んだことを活かしたいです。いつまでも心の中に、この気持ちを持ち続けようと思います。



比嘉 森川 マリ エリサ 小湾出身 4世(ペルー)

この5か月間で多くのことを学びました。毎日日本語学校に行ったので、だんだん日本語が上達しました。私が学んだ最も大切なことは「イチャリパチョーデー」です。沖縄の景色が美しいように、沖縄の人の心も美しいです。みんなは温かく歓迎してくれました。沖縄の人は親切で本当に感謝しています。どうもありがとうございました。



ギャラリー



▲お寺への参拝



▲市長表敬をしました。



▲皆と一緒に今帰仁へ



▲沖縄でたくさんの親戚に出会いました。



▲今帰仁でたくさん楽しみました。



▲議長表敬の様子



▲お誕生会をしました。



▲てだコレディと一緒に



▲^{まえだようちえん}前田幼稚園の子どもたちと



▲^{けんしゅう}コカ・コーラでの研修



▲^{にしかがんかいほつか}西海岸開発課のみなさんと



▲^{いっしょ}いつも一緒のふたり



▲^{はじ}初めての^{おおさか}大阪



▲^{こくさいこうりゅうか}国際交流課でのハロウィン



▲^{だいす}大好きな^{おじ}叔父さん



▲^{おきなわりょうり}沖縄料理は^{さいこう}最高！

浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領

(目的)

第1条 この事業は、浦添市出身の南米移住者子弟のうちから優秀な人材を選抜して県内において日本語研修及び文化研修を実施するとともに、各自の専門分野である企業等を訪問し、日本の産業、経済に理解を促進し、市民及び県民との交流を深める中から、移住先国の発展に貢献しうる人材を育成し、本市と移住先国との国際交流を図り、ひいては両国間の国際親善に寄与せしめることを目的とする。

(用語の定義)

第2条 この要領において次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 受入事業 浦添市南米移住者子弟研修生受入事業
- (2) 研修生 受入事業によって受け入れられた研修生
- (3) 浦添市出身者郷友会 南米の沖縄県人会傘下の本市出身者で構成する郷友会組織
- (4) 受入先 研修生を受け入れる企業等の研修機関

(実施の主体)

第3条 市は、浦添市出身者郷友会及び受入先の協力を得て、予算の範囲内において受入事業を実施するものとする。

(研修生の定員)

第4条 研修生の定員は、若干名とする。

(研修場所)

第5条 研修生は、次条の内容に応じて市長が定める受入先において実施する。

(研修の概要)

第6条 研修生の研修は、次の各号のとおりとする。研修の内容、日程、及び方法等については、受入先及び研修生と調整のうえ市長が定める。

- (1) 日本語研修
- (2) 文化研修
- (3) 企業訪問 研修生が要望する分野
- (4) その他 研修生のため必要と市長が認める研修及び視察見学等。

(研修期間)

第7条 研修の期間は、6か月以内とする。ただし、必要に応じて上限1年まで延長することができる。

(研修中の義務)

第8条 研修生は、研修中次の各号のことを履行しなければならない。

(1) 研修日誌の記入及び終了報告書の提出

毎日、浦添市南米移住者子弟研修日誌(様式第7号)をつけ、研修担当者に確認させること。研修の日程を終了した時点で、帰国に先立ち、同日誌及び浦添市南米移住者子弟研修終了報告書(様式第8号)を市長へ提出すること。

(2) 親善行事等への参加

研修生との親善交流を図るため市が必要と認めた諸事業に積極的に参加協力すること。

(研修生の資格要件)

第9条 研修生は、次の各号に掲げる要件を備えた者でなければならない。

(1) 学業成績が優秀で、心身共に健全であり、帰国後は地域において指導的役割を果たすことが大いに期待されるものとして浦添市出身者郷友会から推薦された者。

なお、推薦にあたっては地域における技術要請の優先順位等を勘案のうえ、公正な人選を行うものとする。

(2) 研修に必要な日本語を読み、書き、話す能力のある者。

(3) 年齢は満35歳までが望まれる。

(4) 旅券等の早期発券の便宜上、日本及び居住国の両方の国籍を有するものが望まれる。

(5) 市の交付金対象から外れた諸経費を自己負担できること。

(6) 研修中の面倒を見る身元保証人が県内に居住していることが望まれる。

(研修生の推薦)

第10条 浦添市出身者郷友会会長は、前条の資格要件の全てを備えた者の中から候補者を選抜し、次の各号に掲げる書類を添えて(様式第2号、第3号、第4号及び第6号は本人直筆)市長の定める期日までに市長に推薦するものとする。なお、推薦にあたっては、同一世帯から複数の推薦をしないほか、能力を有するものの経済的理由によりこの事業への応募が困難となる者を優先して推薦するものとする。また、郷友会会長は推薦に先立って、応募の機会の公正を期するため、申し込みに要する時間に配慮して全会員に対して募集案内の周知を図らなければならない。

(1) 推薦書(様式第1号)

(2) 研修願書(様式第2号)

(3) 履歴書(様式第3号)

(4) 誓約書(様式第4号)

(5) 身元保証書(様式第5号)

(6) 研修志望調書(様式第6号)

(7) 公立病院発行の健康証明書(翻訳文を添付したもの)

(8) 最終出身学校の卒業証明書、学業成績証明書(いずれも翻訳文を添付する)

(9) その他市長が必要と認める書類

(研修生の受入決定)

第11条 市長は、前条により推薦された候補者の日本語力を含む諸適性を調査したうえ

で研修生の受け入れについて最終的な決定を行い、浦添市出身者郷友会会長を経由して本人へ通知する。

(経費の支給)

第12条 市は、研修生に対し研修に必要な経費を予算の範囲内において、別に定めるところにより支給する。

(研修生の指導)

第13条 研修生の滞在中の行動、生活態度等について市長は適当な助言と勧告を与えることができる。

2 研修生は県外に旅行するときはあらかじめ市長の了解を得なければならない。

3 研修生は住所を定めたとき、または住所を変更したときは速やかに市長に届けなければならない。

(研修の中止)

第14条 提出書類の虚偽申告、誓約違反又は研修生としての不適格性等がある場合、市長は研修を打ち切り、研修生に帰国を命じることができる。市長から帰国を命じられた場合、研修生は直ちに帰国しなければならない。また、市から交付された交付金の全額を一括して市に返還しなければならない。

(研修生の帰国義務)

第15条 研修生は、研修が終了したときは、研修期限内に直ちに帰国しなければならない。帰国の延長は理由又は日数のいかんを問わず一切認めないものとする。これに違反したとき研修生は市から交付された交付金の全額を一括して市に返還しなければならない。

(市に対する求償)

第16条 研修生は、市に対して損害又は賠償を一切、請求しないものとする。

(その他)

第17条 この要領に定めのない事項は、そのつど市長が定めるところによるものとし、研修生及び身元保証人はその決定内容について異議を申し立てることなく従わなければならない。

附 則

この訓令は、平成16年1月16日から施行する。

附 則(平成23年12月16日決裁)

この要領は、決裁のあった日から実施する。

様式第 1 号

推 薦 書

浦添市長 殿

被推薦者氏名：

国 籍：

生年月日：

上記の者は、浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領第 10 条に規定する要件を備えており、沖縄県で研修することを適当と認めるので推薦します。なお、浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領第 15 条又は第 16 条により、研修生が市に返還すべき交付金を全額、一括返還しないとき、本会は本人に代わってその債務を履行し、貴市へ迷惑をかけません。

平成 年 月 日

推薦団体名称

推薦団体住所

推薦団体会長氏名（署名）

印（公印）

推薦団体会長住所

様式第2号

研修願書

浦添市長 殿

平成 年 月 日

本人氏名

浦添市南米移住者子弟研修生として研修を希望しますので浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領第11条に基づいて申請します。

氏名	日本字				ローマ字			
性別	男・女	氏名	父				母	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (19 年 月 日) 満 歳							
宗教				国籍				
住所								
浦添での 本籍地(番地)								
研修の目的								
帰国後の方針								
専門分野・履修した専門分野								
最終学歴								
職歴								
日本語の能力(該当する数字に○をつける) 話す 聞く 読む ←できる 5 4 3 2 1 5 4 3 2 1 5 4 3 2 1 できない→ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐								
外国語(日本語以外)				趣味			特技	
移住先国の民族、伝統芸能等に関する特技								
沖縄における 身元保証人	氏名			職業・勤務先				
	住所			TEL				
研修生の家族氏名		続柄	年齢	生年月日		職業		

様式第3号

履 歴 書

浦添市長 殿

本人氏名		男・女	母国語	
生年月日	19 年 月 日 (歳)	出身地		
住 所				
父母の氏名	父		母	
沖縄での出身市町村	父	(字名 :)	母	(字名 :)
本籍地(地番も記入)	父		母	

学 歴

西暦	年	月	小学校入学
西暦	年	月	小学校卒業
西暦	年	月	中学校入学
西暦	年	月	中学校卒業
西暦	年	月	高校入学
西暦	年	月	高校卒業
西暦	年	月	科入学
西暦	年	月	科卒業

職 歴

西暦	年	月	
西暦	年	月	
西暦	年	月	
西暦	年	月	

賞 罰

西暦	年	月	
西暦	年	月	

以下のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

本人署名

様式第4号

誓 約 書

浦添市長 殿

私は浦添市南米移住者子弟研修生に選ばれましたら次のことを守ることを誓います。なお、この誓約に違反したことにより、又はその他の事情により浦添市南米移住者子弟研修生としての身分を打ち切られて帰国を命じられた場合においても一切不服を申し立てることなくこれに従います。

- (1) 研修の目的を果たすため最善を尽くすこと。
- (2) 日本の法秩序及び社会秩序を遵守すること。
- (3) 受入先の規則等を遵守すること。
- (4) 市の交付金対象から外れた諸経費を自己負担すること。
- (5) 故意又は重大な過失により債務を負った場合は、すべて自己の責任において弁償すること。
- (6) 市に対してはいかなる賠償も請求しないこと。
- (7) 研修期間内に帰国すること。いかなる理由又は日数にしろ帰国の延長はいたしません。
- (8) 「浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領」「浦添市南米移住者子弟研修生受入事業交付金支給要綱」及び関連規定等の義務を履行するほか、定めのない事項については市長の定めるところによるものとし一切、異議を唱えません。

平成 年 月 日

本人氏名

様式第 5 号

身元保証書

浦添市長 殿

平成 年 月 日

身元保証人に関する事項

氏 名 印

本 籍

住 所

電 話

職業、勤務先

勤務先住所

勤務先電話

研修生本人との関係

下記の者が沖縄研修中における研修及び日常生活全般について、私が責任を持って面倒をみることとし、市に対しては一切迷惑をかけません。

研修生に関する事項

氏 名

生年月日（西暦）

様式第6号

研修志望調書

浦添市長 殿

私は下記の理由により浦添市での研修を志望します。

1. 研修を志望する動機

2. 日本語を学ぶことについての目標

3. 私が考える、帰国後の市人会とのかかわり方

平成 年 月 日
本人署名

様式第 7 号

浦添市南米移住者子弟研修生研修日誌

年度

研修生氏名

国 名

	供 覧	供 覧	供 覧	供 覧
浦添市				

様式第8号

浦添市南米移住者子弟研修終了報告書

浦添市長 殿

平成 年 月 日

平成 年度浦添市南米移住者として研修について、平成 年 月 日をもって全日程を終了しましたので、報告します。

記

1. 目 的
2. 研修期間
3. 研修の成果

浦添市南米移住者子弟研修生受入事業交付金支給要綱

(趣旨)

第1条 市長は、浦添市南米移住者子弟研修生受入事業（以下「受入事業」という。）を実施するにあたり、受入事業によって受け入れられた研修生（以下「研修生」という。）に対し、この要綱に定められるところにより、予算の範囲内において交付金を支給する。

(支給対象経費)

第2条 支給の対象となる経費は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 旅費
- (2) 支度料
- (3) 滞在費
- (4) 書籍費
- (5) 研修用具費
- (6) 研修交通費
- (7) その他市長が必要と認める経費

(旅費)

第3条 前条第1項第1号に規定する旅費は、渡航及び視察に要する経費とする。ただし、日当については、滞在費において支給することとし、旅費としては支給しないものとする。

- 2 航空賃等で市長が必要と認めたときは、市は、研修生への交付金の支給に代えて、旅行社等へ直接支払うことができる。

(支度料)

第4条 第2条第1項第2号に係る交付金の額は、35,000円とし、研修生が本県に到着した日から10日以内に支給する。

(滞在費)

第5条 第2条第1項第3号に係る交付金の額は、日額3,500円とする。ただし来沖した日の翌日から起算して滞日数が30日を超える場合にはその超える日数について10分の1に相当する額を、更に滞日数が60日を超える場合にはその超える日数について10分の2に相当する額を減額するものとする。なお、県外で視察等を行うときの日数は、減額しないものとする。

- 2 市長は、研修生の滞りの形態について前項に定める滞在費を支給することが適当でないと認められるときは、滞在費の定額を減じて支給することができる。
- 3 前2項の交付金は、研修生が本邦に到着した日から帰国の日までの期間について、毎月10日までに当該月分を支給する。ただし、研修生が月の中途に本邦に到着したときは、到着した日から10日以内に当該月分を支給する。

(書籍費)

第6条 第2条第1項第4号に係る交付金の額は、10,000円とし、研修生が本県に到着した日から10日以内に支給する。

(研修用具費)

第7条 文化研修などで使用する道具及び消耗品の購入に係る第2条第1項第5号の交付金の額は、45,000円とし、研修生が本県に到着した日から10日以内に支給する。

（研修交通費）

第8条 第2条第1項第6号に係る交付金の額は、1箇月8,000円とし、来沖から離沖までの期間について支払う。月の途中で来沖又は離沖するときは、日割計算をし、1箇月の支給額に1円未満の端数がある場合は切り捨てる。

2 前項の交付金は、毎月10日までに当該月分を支給する。ただし、研修生が月の途中で来沖したときは、来沖した日から10日以内に当該月分を支給する。

（その他市長が必要と認める経費）

第9条 第2条第1項第7号に係る交付金の額は、市長が認めた経費でその実費を支給する。

（交付金の返還）

第10条 浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領第14条又は第15条に規定する交付金の返還は、返還を命じられた日から1箇月以内に全額を一括して返還しなければならない。

（交付金の支払）

第11条 この要綱による交付金の支払いは、この要綱によるほか、浦添市南米移住者子弟研修生受入事業実施要領及び浦添市会計規則（平成17年規則第15号）の定めるところによる。

（その他）

第12条 この要綱に定めのないものは、市長の定めるところによる。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行する。

附 則（平成11年2月24日決裁）

この要綱は、決裁のあった日から実施する。

附 則（平成16年11月26日決裁）

この要綱は、決裁のあった日から実施する。

附 則

この訓令は、交付の日から施行する。

附 則（平成23年12月16日決裁）

この要綱は、決裁のあった日から実施する。

附 則（平成25年4月10日決裁）

この要綱は、決裁のあった日から実施する。

浦添市南米移住者子弟研修生受入事業交付金支給要綱

附 則（平成 26 年 4 月 8 日決裁）
この要綱は、決裁のあった日から実施する。

浦添市南米移住者子弟研修生受入事業 受入実績

受入年度	氏名	性別	国籍	受入期間	研修内容	研修先
昭和63年度 (1988)	宮城 ファン カルロス Juan Carlos Miyashiro	男	ペルー	11/25～3/29	日本語 建築・設計	㈱国際言語文化センター 浦添市建築課
	宮城 イネス Ines Miyashiro	女	ペルー		日本語 コンピュータ	㈱国際言語文化センター ㈱エッカ石油
平成元年度 (1989)	伊智 さゆり ロザーナ Rosana Saiuri Ichi	女	ブラジル	12/11～6/10	日本語 建築・設計	㈱国際言語文化センター ㈱エアーアールジー
	赤嶺 めぐみ エレナ Megumi Elena Akamine	女	ブラジル		日本語 保険実務研修	㈱国際言語文化センター 浦添市農業協同組合
平成2年度 (1990)	佐久田 マリア アレハンドラ Maria Alejandra Sakuda	女	アルゼンチン	10/26～3/30	日本語 コンピュータ	㈱国際言語文化センター ㈱旭ビジネス
	宮城 ファン Juan Miyashiro	男	ペルー		日本語 コンピュータ商品管理	㈱国際言語文化センター ㈱ダイナハ
平成3年度 (1991)	当山 アリセ Alice Toyama	女	ブラジル	9/25～3/23	日本語 歯科技工実務	㈱国際言語文化センター 島デンタルクリニック
	比嘉 裕子 Yuuko Higa	女	ボリビア		日本語 コンピュータ	㈱国際言語文化センター 浦添市事務管理課
平成4年度 (1992)	平敷 兼麻呂 フーリオ Julio Kenmaro Heshiki	男	ペルー	10/1～12/31	日本語 経営学	浦添日本語学校 ほっかほっか亭
	赤嶺 尚子 パトリシア Patricia Naoko Akamine	女	ブラジル	10/1～3/19	日本語 声楽	浦添日本語学校 沖縄芸術学院
平成5年度 (1993)	喜屋武 千秋 アンナ Ana Chiaki Kiyan	女	ブラジル	9/1～2/28	日本語 書道	浦添日本語学校 異文化間コミュニケーションセンター
平成6年度 (1994)	米田 正美 ルシアーナ Luciana Massami Yoneta	女	ブラジル	9/7～3/7	日本語 経営学	異文化間コミュニケーションセンター ㈱ダイエー
	知念 比嘉 アナ セシリア Ana Cecilia Chinen Higa	女	ペルー		日本語 経営学	異文化間コミュニケーションセンター ㈱ダイエー
平成7年度 (1995)	銘苅 エレナ 敬子 Helena Keiko Mekai	女	ブラジル	9/6～3/5	日本語 化粧品（美容）	異文化間コミュニケーションセンター 資生堂沖縄支社
	宮城 ロサ マリア Rosa Maria Miyashiro	女	ペルー		日本語 経営学	異文化間コミュニケーションセンター ㈱ダイエー
平成8年度 (1996)	安里 ファチマ スミ子 Fatima Sumiko Asato	女	ブラジル	8/14～2/10	日本語 コンピュータ実務	異文化間コミュニケーションセンター ㈱オーシーシー
	島袋 アナ ソフィア Ana Sofia Shimabukuro	女	ペルー		日本語 コンピュータグラフィック	異文化間コミュニケーションセンター (有)バグハウス
平成9年度 (1997)	赤嶺 尚美 カーチア Hisami Katia Akamine	女	ブラジル	9/15～3/9	日本語 経営実務	異文化間コミュニケーションセンター ㈱沖縄コカ・コーラボトリング
	又吉 興座 ハビエル Javier Matayoshi Yoza	男	ペルー		日本語 コンピュータ実務	異文化間コミュニケーションセンター ㈱アイオニクス沖縄
平成10年度 (1998)	仲程 ナカオ リアナ さゆり Liana Sayuri Nakahodo Nakao	女	ブラジル	10/21～3/29	日本語 海洋物理学	ヒスパニック文化センター 沖縄海洋研究所
	宮城 マヌエル Manuel Eugenio Miyashiro	男	ペルー		日本語 鍼灸	ヒスパニック文化センター 沖縄県立盲学校
平成11年度 (1999)	親富祖 金城 マールシア Marcia Kanashiro Oyafuso	女	ブラジル	9/24～3/10	日本語 歯科学	㈱日本文化経済学院 (社)沖縄県歯科医師会
	上原 仲宗根 テレサ Teresa Uehara Nakasone	女	ペルー		日本語 コンピュータシステム設計	㈱日本文化経済学院 ㈱エス・ピー・オー

平成12年度 (2000)	喜屋武 マルセロ 直樹 Naoki Marcelo Kiyari	男	ブラジル	9/17～3/9	日本語 ホテル業務	ヒスパニック文化センター ルネッサンスリゾート
	又吉 マリア フリエッタ Maria Julieta Matayoshi	女	アルゼンチン		日本語 日本料理	ヒスパニック文化センター 割烹ちばな
平成13年度 (2001)	仲程 ナカオ リリアン Lilian Nakahodo Nakao	女	ブラジル	6/22～12/21	日本語 観光業務	(株)日本文化経済学院 沖縄観光コンベンションビューロー
	又吉 興座 ディアナ Diana Matayoshi Yoza	女	ペルー		日本語 染色技術	(株)日本文化経済学院 城紅型染工房
平成14年度 (2002)	比嘉 悦美 マリーゼ Etsumi Marise Higa	女	ブラジル	6/10～12/5	日本語 ホテル業務	(株)日本文化経済学院 ホテル日航グランドキャッセル
	興座 トクダ グスタボ Gustavo Yoza Tokuda	男	ペルー		日本語 経営・経理実務	(株)日本文化経済学院 沖縄電力(株)
平成15年度 (2003)	又吉 クラウディア イリス Claudia Iris Matayoshi	女	アルゼンチン	6/10～12/6	日本語 映像技術	(株)日本文化経済学院 琉球放送(株)
	外間 タマシロ アルベルト Alberto Hokama Tamashiro	男	ペルー		日本語 ホテル業務	(株)日本文化経済学院 (株)ラグナガーデンホテル
平成16年度 (2004)	幸地 エリカ かずえ Erica Kazue Koti	女	ブラジル	7/7～3/6	日本語 歯科	(株)日本文化経済学院 湖城歯科クリニック、琉大医学部
	シマブコ 島袋 アナ ロシオ Shimabuko Shimabukuro Ana Rocio	女	ペルー		日本語 マーケティング	(株)日本文化経済学院 (資)太平パルク、オリーブール(株)
平成17年度 (2005)	野原 マリナ アレハンドラ Maria Alejandra Nohara	女	アルゼンチン	6/22～12/18	日本語 マスコミ	(株)日本文化経済学院 (株)沖縄タイムス社
	オクサス 与座 ロサ Rosa Ivonne Ocsas Yoza	女	ペルー		日本語 コンピュータ	(株)日本文化経済学院 (株)オーシーシー
平成18年度 (2006)	根路銘 マリア ソレダ Maria Soledad Nerome	女	アルゼンチン	6/17～12/14	日本語 心理学	(株)日本文化経済学院 医療法人宇富屋 玉木病院
	宮城 伊礼 エレナ Elena Miyashiro Yrey	女	ペルー		日本語 貿易実務	(株)日本文化経済学院 琉球通運(株)
平成19年度 (2007)	米須 エステバン ロベルト Esteban Roberto Komesu	男	アルゼンチン	6/20～12/16	日本語 情報システム	(株)日本文化経済学院 (株)コンピュータ沖縄
	仲本 カンパニヤ アナ ルイザ Ana Luisa Nakamoto Campanha	女	ブラジル		日本語 社会科学	(株)日本文化経済学院 沖縄大学
平成20年度 (2008)	比嘉 森川 マリ エレナ Mary Elena Higa Morikawa	女	ペルー	6/21～12/17	日本語 教育心理学	(株)日本文化経済学院 医療法人宇富屋 玉木病院
	新垣 シルレイ 春美 Shirley Harumi Shingaki	女	ブラジル		日本語 旅行学	(株)日本文化経済学院 オリオンビール(株)
平成21年度 (2009)	銘荊 ダルシオ Mekaru Darrin	男	ブラジル	6/17～12/10	日本語 ホテル業務	(株)日本文化経済学院 ラグナガーデンホテル
平成22年度 (2010)	宮城 ナタリア Miashiro Nathalia	女	ブラジル	6/16～12/12	日本語 染色・織物	(株)日本文化経済学院 うらそえ織 結の会
	内間 コエクリン カリン ハルミ Uchima Koecklin Karin Harumi	女	ペルー		日本語 歯科	(株)日本文化経済学院 ふくざと歯科医院
平成23年度 (2011)	中村 比嘉 ディアナ エリザベツ Nakamura Higa Diana Elizabeth	女	ペルー	6/15～12/11	日本語 化粧品製造	学校法人ゴレスアカデミー 有限会社 海生堂
	佐久田 エンリケ アンドレス Sakuda Enrique Andres	男	アルゼンチン		日本語 針灸治療	学校法人ゴレスアカデミー せんりょう針灸治療院
平成24年度 (2012)	米須 亜由美 シンディ Komesu Ayumi Cindy	女	ブラジル	6/18～12/14	日本語 高齢者福祉 免税制度・通関等	沖縄JCS学院 浦添市福祉協議会 沖縄ディーエフエス株式会社
	親富祖 秀美 ダニエラ Oyafuso Hidemi Daniela	女	ブラジル		日本語 高齢者福祉	沖縄JCS学院 浦添市社会福祉協議会

平成25年度 (2013)	比嘉 宮城 ジェシカ Higa Miyashiro Jessica	女	ペルー	6/19～12/14	日本語 広告デザイン	(株)JSLインターナショナル (株)近代美術
	又吉 パトリシア ノエミ Matayoshi Patricia Noemi	女	アルゼンチン		日本語 染色・織物	(株)JSLインターナショナル うらそえ織結の会 浦添市シルバー人材センター
平成26年度 (2014)	比嘉 森川 マリ エリサ Higa Morikawa Mary Elisa	女	ペルー	7/16～12/12	日本語 製造	(株)JSLインターナショナル 沖縄コカ・コーラボトリング株式会 社
	大城 マリコ ブルーナ Oshiro Mariko Bruna	女	ブラジル		日本語 幼児教育	(株)JSLインターナショナル 前田幼稚園

実績：52名

推薦機関

ブラジル
ペルー
アルゼンチン

浦添市郷友会
浦添市同志会
浦添市民会（2008年4月から。以前は宜野湾・浦添市民会）